



2026年04月16日
有限会社マルニヤ物産

カメラがまだ知らない、東京の48時間
～東京・目黒通りの歩道に48時間限定で約100軒の
マーケットが並ぶ「第15回目黒マルシェ」5月2日・3日開催～

東京・目黒通りの石畳に、まるでヨーロッパの市場のような風景「マルシェ通り」が出現します。出店者と来場者が一体となってつくるこの「目黒マルシェ」は今回で15回目を迎えます。

「目黒マルシェ」詳細ページ：<https://meguromarche.com>



大賑わいの昼時

【48時間だけ現れる「マルシェ通り」】

目黒マルシェには「会場」がありません。あるのは、普段は静かな目黒通りの歩道だけ。決まった日にちに、出店者も来場者もみんなで集まり、その歩道をまるごと賑やかな「マルシェ通り」に変えます。約100店舗が軒先を開放し、飲食店のオープンテラス、蚤の市、作

家の手仕事、焼き菓子やクラフトビールのマーケットが並びます。

そして日曜の夕方、全てが撤収され、月曜の朝には何も無い、いつもの目黒通りに戻ります。

【地域の口コミで15回、2万人】

目黒通りの店主たちが手づくりで始めたこのイベントは、チラシ、ポスター、SNS、口コミで少しずつ広がり、ピーク時には約2万人(ボランティアによる実測)が来場するまでに成長しました。

全国規模での報道はまだありません。

【第15回テーマ「集合祭!」】

今回は西小山のクラフトビレッジ西小山との初の同日開催が実現。目黒通りではマルシェ、西小山ではステージイベントを開催します。

目黒マルシェはこれまで目黒通りの1カ所で作ってきた「マルシェ通り」を、今回を皮切りに他の場所にも広げていきます。

【原点】

主催者の山本 威史は、パリの街中に突如現れたマルシェの景観に衝撃を受け、それを東京で再現したいと目黒マルシェを始めました。最初はたった2店舗。コロナ禍で一度消滅しましたが、近所からの声で復活し今回で15回目を迎えます。



たくさんの笑顔に出会う時



目黒通りの石畳とパラソル映え



外国の方も絶賛

《第15回目黒マルシェ 概要》

名称 : 第15回目黒マルシェ「集合祭！」
日時 : 2026年5月2日(土)、3日(祝・日) 11時～17時
※雨天予備日: 5月4日(祝・月)
場所 : 目黒通り歩道
大鳥神社交差点～清水交差点 各店舗前歩道
アクセス : 東京都目黒区下目黒5-1-11(イベント本部)
HP : <https://meguromarche.com>
Instagram : <https://www.instagram.com/meguromarche>

【会社概要】

会社名 : 有限会社マルニヤ物産
代表 : 山本 威史
本社 : 〒153-0064 東京都目黒区下目黒5-1-11
事業内容: イベント事業、アパレル事業
URL : <https://www.analoglighting.com/>

【取材のご案内】

- 設営(土曜日 朝) 歩道が「マルシェ通り」に変わる過程
- 開会式(5月2日 12:00～)
- 賑わいのピーク(両日 13:00～15:00)
- 撤収(日曜日 夕方) 全てが消え、元の歩道に戻る瞬間
- ビフォーアフター 金曜→土曜→月曜の変化を1本の通りで撮影可能

設営から撤収まで、全工程への密着取材に対応します。

取材お申込み締切: 2026年4月27日(月) ※締切後もご相談可能です。

※取材依頼・お問い合わせ先※

担当: ヤマモト

TEL: 090-9011-3594

MAIL: t@analoglighting.com